

## 事業評価シート【美術館展示事業-1】

事業名	美術館展示事業			基本計画	第1章	教育文化
事業コード					第6節	市民文化
課係名	美術館・郷土資料館	内線			第2項	芸術文化の振興
担当者氏名		職名			細項目	収蔵展、企画展の開催

事業概要	平成25年6月に林功絵画15点の寄贈を受け、当館の林功絵画が計25点となった。茂原市ゆかりの画家林功の作品を一堂に展示する展覧会「古典美の探求者 林功 日本画展—新収蔵 横の会展出品の大作15点を中心に迎える軌跡—」を開催する。多くの方に鑑賞頂き、新しい目玉を内外にアピールすると共に、市民の芸術文化振興に資する。
現在の課題や市民要望など	大規模な作品寄贈を受けた事は大きく報道され、早く作品を見たいという要望を数多く受けている。展覧会PRの為にポスター・チラシや作品集、ポストカードを作成し、当館収蔵の林功作品が全国的に有数の規模となったことをアピールし来館者の増加を図る。また、今後は収蔵品展として、隔年で同内容の展示を行ないたい。

事業目的	① 地域ゆかりの画家の収蔵品展を開催し、市民の芸術文化の振興を図る。 ② 内外から多くの方に鑑賞頂き、入館者の増加を図る。 ③ ④
------	--

個別取組	① 当館収蔵の林功の全作品の展示 ③ 館入口看板設置	② ポスター、チラシ、作品集、ポストカードの作成 ④
------	-------------------------------	-------------------------------

事業による改善・変更点	① 林功作品をコレクションしている館として内外からの注目度が変わり、入館者の増加が見込まれる ③	② 他館で林功展開催の場合、当館作品の貸出が重要となる事から、当館の重要度が変わってくる。 ④
-------------	---	--

事業対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人・世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体(民間) <input checked="" type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )
------	--

内容	① 市民 ③	② ④
----	-----------	--------

業務形態	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ( )
------	---

内容	① 印刷製本業務委託 ③ 展示作業、解説作成は職員が行なう	② ポスター・チラシ・作品集の送付(郵送)業務 ④
----	----------------------------------	------------------------------

支出根拠	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令要綱、 等名称	① ② ③ ④
------	--	--------------	------------------

事業継続	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期[ 始期 ~ 終期 ]	後年度負担 内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 印刷製本費
------	---	-------------	---

事業費の積算	25年度	印刷製本費:574,350円 B2ポスター600枚【75,600円】、A4チラシ10000枚【68,250円】、A4作品集1500部【346,500円】 ポストカード8000枚【84,000円】 郵送費用:38,960円(メール便80円×327通、160円×80通) 館入口看板作成費用:21,000円(1枚)	事業費	635	事務スケジュール	年月	内容
	26年度	通常の収蔵品展の中に林功作品を数点は盛り込んで展示を行なう。	国			25.10	原稿、作品解説完成
			市			25.11	ポスター、チラシ完成
	27年度	印刷製本費:143,850円 B2ポスター600枚【75,600円】 A4チラシ10000枚【68,250円】 郵送費用:32,560円(メール便80円×407通)	その他	58		25.11	PR、各施設へ発送
			一般財源	577		25.12	作品集、ポストカード完成
			事業費	0		25.12	PR、各美術館へ発送
			国			26.1	展覧会開催
			市			26.5	展覧会終了
			その他				
			一般財源	0			
		事業費	177				
		国					
		市					
		その他					
		一般財源	177				

経費節減効果	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	節減効果の内容
金額	千円	

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値			
	名称			25年度	26年度	27年度	
	■活動指標	①	収蔵品展の開催	展覧会回数	1回		1回
		②	PR チラシ等配布	配布先数	計407通		計407通
	■成果指標	①	入場者数	入場者カウント	14,000人	12,000人	14,000人
②							

## 事業評価シート【美術館展示事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。</li> <li>・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	優れた美術品の収集成果として茂原市ゆかりの画家林功の展覧会を開催し、市民が芸術文化に触れる機会を提供する事は、総合計画における芸術文化の振興に合致する。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・意図した成果は確実に得られるか。</li> <li>・類似の目的を持つ事業はないか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	国内で定評ある林功の展覧会は確実に成果があると考えられる。作品は唯一無二のものであるので、類似の展覧会が開催される事はない。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。</li> <li>・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	企画展の開催では、更に運搬費、旅費、保険料等がかかるところを、収蔵品展の形で、主に印刷費だけで開催可能である点は既にコスト削減が来ている。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今実施しなければならない理由。</li> <li>・実施しない場合の問題点。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	新聞掲載の効果もあり、新たに寄贈を受けた林功の作品群を一堂に展示する機会を早急に設け、多くの方々に鑑賞頂きたい。他館の展覧会での借用申請が発生する可能性もある為、当館での初披露を早急に行ないたい。
	5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような市民要望があるのか。</li> <li>・受益者負担は適正か。</li> <li>・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	新聞掲載の効果もあり、林功の作品群を見たいという要望を多数受けている。収蔵品であるので無料で、より多くの方々に鑑賞頂く。なお作品集は有償頒布。
	6. 同規模他市・周辺市町村の状況		
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	B	A. ほとんどの自治体で実施 B. 同規模以上の自治体は実施 C. ほとんど実施していない	美術館を持っている自治体では館の目玉となる展覧会について、ポスター、チラシ、作品集を作成している。

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	寄贈品・収蔵品の展示であり、基本計画における事業計画の「芸術文化事業の充実」に資する事業であることから実施とする。
	■政策調整会議による評価		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	「芸術文化事業の充実」に資する事業であることから実施とする。なお、本市美術館の林功氏の所蔵品数が日本有数となったことから、今後そのPRについて積極的に取り組むこととする。
	■庁議による方針		
	評価		具体的な方向性
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	本市美術館の最大の魅力として、効果的なPRに努めるとともに、芸術文化の振興を推進すること。